



日本には匠の技を持つ技能士がいる 皆で力を合わせ新しい時代へ

全日本貴金属技能士連合会 東京貴金属技能士会

両会の会長である坂元亞郎氏は「過去二回の通常総会ではコロナの影響で自粛していましたが、今回は対策を取って開催できました。ですが、ロシアのウクライナ軍事侵攻の影響もあり日常生活は厳しくなっています。日本には『衣・食・住・工』の手技を中心とした匠の技を持った技能士たちがいます。この人たちが健全でいる限り、たくましく立ち直ります。技能士会では今、全国技能士会連合会の大関会長を中心に国への要望を通すため、堀内詔子大臣に特別顧問として

全日本貴金属技能士会連合会の「第17回通常総会」と東京貴金属技能士会の「第27回通常総会」が、6月10日、文京区民センターで開催された。両会ともに議案通り可決された。なお、協力している東京都主催の「伝統と革新ものづくり・匠の技の祭典2022」は8月5日～7日、東京国際フォーラムで開催される。

また「金・プラチナ・銀・ダイヤモンド」などの価格が上昇し、金は8500円の声も聞かれ、そんな中でも日本の上場企業の3分1が史上最高益を上げています。このままロシアが侵攻を続けられれば欧州による制裁が見込まれ、ロシアは孤立し財政的に大きな打撃を受けます。第二次世界大戦で敗戦国の日本・ドイツが立ち直ることができたのは、その土台になってきた「衣・食・住・工」の手技を中心とした匠の技の人たちの働きでした。匠の技を持つ技能士が健全でいる限り、これから世界がどのような時代になっていくともたくましく立ち上がることができるでしょう。こんな時は負けないぞと奮起して皆で力を合わせて新しい時代へと踏み出しましょう」と声を上げている。

CT スキャン使用 天女、花珠、鑑別書

※天女、ロイヤル天女は日本宝石科学協会商標登録されています

日本真珠学術協会

〒110-0005 東京都台東区上野5-22-1 井上ビル4F
TEL:03-3836-2507 FAX:03-3836-2689

青山にランドオープンした暮らしを彩るセレクトショップにカラーに特化した「vivant」が常設店



「暮らしを豊かにするもの」をテーマにインテリア雑貨・バッグ・アクセサリなど、日々の暮らしを彩るアイテムを紹介する「チェルシーインターナショナル青山」が6月30日にランドオープンした。そこに、カラーダイヤモンドのプロ

フェッショナルブランドとして昨年デビューした「vivant」が初の常設店を構え、現物のジュエリーを並べるほか、vivant公式InstagramやWEBサイトから来店予約を受け付け、人気のピンクダイヤモンドやイエローダイヤモンドのオーダーをここで販売することにより、ピンクダイヤモンド、イエローダイヤモンドに特化した仕入れの強さを活かしていくとしている。また、1ct以上の「大粒一粒ピアス」やハートカットピアスなど、これまでのジュエリーでは入手や安定した価格の設定も困難であったシンプルで一粒ダイヤモンドピアスの販売にも力を入れていく予定とし、さらに、そこでしか買えない商品として、新商品の発表も控えているとしている。

形状にこだわり重ね付けが可能に ケイウノの新作結婚指輪



オーダーメイド企業のケイウノ(愛知県名古屋、伊藤崇史社長)は、新作結婚指輪「Forte」を7月22日に全国のケイウノ店舗、ケイウノオフィシャルサイトで発売する。新作は、「共鳴し合い絆を深めていくふたり。新たな一面を見つける喜びとともに」

をコンセプトに、特徴的な面のカーブで「新たな一面」や「絆」を表したデザイン。自社調査によると、近年「彼がお気に入り」「旦那さまが女性にすずめた」など結婚指輪を男性が選んでいるケースがある。男性が好む結婚指輪のデザインには、男性の手に合うボリューム感や、ウェーブ、面があるデザインが多い傾向があることから、マリッジリングの王道タイプをベースに、スタイリッシュでリング幅のあるデザインを開発。形状にこだわり、幅広いデザインの婚約指輪と重ね付けが可能となっている。

サステナブルジュエリー コメ兵が松屋銀座でPOPUP



輝いた天然石・パールをアップサイクリングして新しい姿へと生まれ変わらせたサステナブルジュエリーブランド。

今回POP UPを開催する松屋銀座では、これまでに3度POP UPを開催し、多くの顧客からの好評を博したことで、さらに多くの人に「mi luna」を知ってほしいという想いの中、声かけがPOP UPの実施に至った。また、好きな石を選んで世界に1つだけのジュエリーを作ることができる「カスタムジュエリー」を展開するほか、パールと天然石を使ったコンビネーションリングに、初夏にぴったりな8月の誕生石「ペリドット」が初登場している。

今回のPOP UPを開催する松屋銀座では、これまでに3度POP UPを開催し、多くの顧客からの好評を博したことで、さらに多くの人に「mi luna」を知ってほしいという想いの中、声かけがPOP UPの実施に至った。また、好きな石を選んで世界に1つだけのジュエリーを作ることができる「カスタムジュエリー」を展開するほか、パールと天然石を使ったコンビネーションリングに、初夏にぴったりな8月の誕生石「ペリドット」が初登場している。

「アイプリモ」より12種類のバーストーンから選べるパーソナルオーダーの『ルアンナバーストーン』が、大切な節目を刻む特別なジュエリーとして7月1日に登場する。

これは、ネックレスで人気の「ルアンナ」を、12種類のバーストーンから選んで作るパーソナルオーダーとしたもの。また、同デザインのピアス、イヤリングも新たにラインアップ。



ダイヤモンドとバーストーンの異なる瞬きが魅せるスウィングネックレスで、縦に3つ星が並ぶことで有名な「オリオン座」の原形からネーミングされ、「天の光」という意味も備える。揺れるたび、縦ラインで繋がれた大小3つのダイヤモンドとバーストーンが異なる美しい輝きを放つ。ネックレスは30,800円、ピアス55,000円、イヤリング71,500円、全てK10。

Instagramフォロワー限定 ラザールダイヤモンドブティック



「4C」は、50周年を迎えるアーカイブコレクションの未来へ送られることなく想いをつなぐ。ケイウノ・ディ・シー・プロダクツが展開するジュエリーブランド「4C」が今年で誕生50周年を迎え、「4C 50th Anniversary Collection」第2弾として、1989年当時のデザインを時代に合せて蘇らせたアーカイブコレクションを4月より、全国の4C店舗および公式オンラインショップで発売している。同コレクションの新作のコンセプト

のフォロワー限定で、3つの特典がもらえるフェアを7月1日～8月31日まで実施する。来店特典はオリジナル携帯ラン生誕139年を記念し、Instagramジュエリーケース。

は、「Aqua Link～過去から未来へ～」これまで4Cで愛されてきたデザインを複製し、次の50年の未来へ希望をつなぐよう願いを込めたアーカイブコレクション。過去の4Cのデザインをモダンに再解釈したジュエリーには、50周年を機に登場した4C独自の新材料「4Cアークゴールド」を使用。あたたかみのあるオリジナルカラーで、身に着ける人を輝かせる。

4Cらしい曲線美が目を惹くデザインは、離れることなくリンクするエターナルラインに「変形を変え永遠にめぐる水のように、未来へ送られることなく想いをつなぐ」というメッセージを宿した。かつての4Cの面影を残しながらも新鮮に映る特別なジュエリーたちが、これからの時代も顧客に寄り添い続ける。

スクリーポスト September 5



ラボグロウンダイヤモンド専門店『September5』が、スクリーポスト(ねじ式)を採用した落ちないピアスの販売を6月1日より開始。マスク生活やスポーツ中などピアスが外れやすいタイミングもスクリーポストピアスで防ぐことができるとしている。プラチナ、K18を台座に使用しダイヤモンドを施したジュエリー。なくすことなく劣化せず、長く愛用できると男女年齢問わず勧めている。

ラボグロウンダイヤモンド専門店『September5』が、スクリーポスト(ねじ式)を採用した落ちないピアスの販売を6月1日より開始。マスク生活やスポーツ中などピアスが外れやすいタイミングもスクリーポストピアスで防ぐことができるとしている。プラチナ、K18を台座に使用しダイヤモンドを施したジュエリー。なくすことなく劣化せず、長く愛用できると男女年齢問わず勧めている。

連載コラム 「石部イズム～御徒町編～」 (株)G・T・B・T 代表取締役社長 石部高史

第14回「変化に対応」

記録的な円安や地金の価格高騰などによりこの業界も変化に対応しなければ継続できないと考え、私は6月にアメリカに渡りJCK Las Vegas2022に参加してきました。日本から訪れる人も中国からの参加もゼロではないが、コロナ禍ということもありとても少なく、ほとんどがアメリカ本土の人で賑わっていました。

ただ、会場を回っている中でも「日本から来た」と伝えられることが多く、コロナ前から日本とのビジネスのやり取りの少なさが露見したように感じました。

そしてインフルエンサーの姿もユーザーの姿も見当たらないのです。

ここ数年、日本の展示会ではインフルエンサーの多さが目立っており、今後のインバウンド需要を考えてみるとインフルエンサーの数が2倍3倍に増えていくことは間違いないでしょう。日本の展示会ではBtoCになってきていることは言うまでもなく、小売店向きの商品からインフルエンサー向きの商品に変化しているのです。

JCKではジュエリーも非常に高価な商品が多く、日本の展示会での商品の差が大きくなっていることが窺えました。

日本では展示会を乱発することで、小売店が仕入れをしなくなり在庫を持たなくなったことが積み重なったのだと思います。通常の商売でも委託が多くリスクを取らなかった結果として大きな差が生まれ、表れてきているのだと思います。

ここ10年、小売業がプライダルの商品に力を入れ、ジュエリーに対する関心が少なかったことも大きな原因の一つではないでしょうか。

日本で1ct以上のダイヤモンド

の空枠を探すことは難しく、デザイン画を起こし、制作して何か月もかけなければ納品できない日本に対して、アメリカではエンゲージのスタンダードが1ct中心というのもあり豊富なデザイン枠がたくさんあるのです。空枠であっても日本はかなり遅れていると感じました。

厚生労働省の令和2年人口動態統計月報年計(概数)によると、2020年の婚姻件数は52万5490組で、前年の59万9007組より7万3517組減と大幅に減少し、戦後最少となっていました。ブライダル業界の需要と供給のバランスが崩れかけています。

どこのブライダルショップも苦戦してきているように感じます。また、最近では2人でリングを作る手作りショップも増えてきています。このようにリスクでできる店舗も増えてきて多様化する中、ブライダルジュエリーを卸しとしている会社の売り上げを考えると非常に厳しいでしょう。

以前は展示会で出展業者は多くあったと思いますが、最近では出展業者もわずかとなり自動販売機のビジネススタイルのようにそこにあるということに価値をおき、売り上げを生むことができた時代の終わりを感えています。広告費がかけられなくなり企画も新商品も少なく営業までも行かなくなった今は衰退するのみなのです。

ブライダルが旬な時に卸を始めた会社は今やめたくてもやめられなくなっているでしょう。その原因は返金ができるかどうかで、なかなか資金的に厳しいものがあります。

私も以前、出店をするために返金してきたことを思い出すとかなりの資金が必要であったのです。これからの時代、競争が激化する中、自社商品の強化や価格訴求に力を入れなければいけない時代に突入しました。

JCKで刺激を感じたことは、やはり商品は仕入れを起さないとほじまらないということです。

自宅や旅先でも手作りペアリングキット 三雄工芸が販売

(株)三雄工芸が新潟県内(新潟市・長岡市)に2店舗を構える、ブライダルジュエリーショップ「アトリエクラム」では、自宅や旅行先などでペアリングを手作り出来る「手作りペアリングキット」を夏限定パッケージで販売した。【WAXを削って作る本格コース】はWAX(ろう材)をやすりで削り指輪の原型をふたりに作る。作成後は、工房へ返送し、鋳造してペアリングに仕上げ、ふたりに届ける人気の商品。サイズが解らなくても、キットにリングゲージを同封、安心してペアリングを作れるのも人気の理由の一つ。

またキットが届いたその日から着られる、ふたりの思いを込めてリングを手作り出来る「手作りペアリングキット」を夏限定パッケージで販売した。【WAXを削って作る本格コース】はWAX(ろう材)をやすりで削り指輪の原型をふたりに作る。作成後は、工房へ返送し、鋳造してペアリングに仕上げ、ふたりに届ける人気の商品。サイズが解らなくても、キットにリングゲージを同封、安心してペアリングを作れるのも人気の理由の一つ。またキットが届いたその日から着られる、ふたりの思いを込めてリングを手作り出来る「手作りペアリングキット」も用意。事前に、サイズ・幅・内側の刻印などを選び購入し、細かい作業などが苦手な人でも簡単に体験できる仕様キット。

BEDAT & C^o
GENEVE

https://bijoupike.com

ビジュピコ
BIJOUPIKO

日本総代理店：株式会社 G・T・B・T ベタ事業部 TEL 03-5846-8592